令和7年第1回大多喜町議会定例会

2月会議会議録

令和7年 2月3日 開会

令和7年 2月3日 散会

大 多 喜 町 議 会

令和七年 第一回定例会〔二月会議〕

大多喜町議会議録

令和七年 第一回定例会〔二月会議〕

大多喜町議会議録

令和七年 第一回定例会〔二月会議〕

大多喜町議会議録

令和七年 第一回定例会〔二月会議〕

大多喜町議会議録

令和7年第1回大多喜町議会定例会2月会議会議録目次

第 1 号 (2月3日)

出席議員	1
欠席議員	1
地方自治法第121条の規定による出席説明者	1
本会議に職務のため出席した者の職氏名	1
議事日程	2
臨時議長の紹介及び挨拶	3
開会及び開議の宣告	3
町長挨拶	3
仮議席の指定	4
議長の選挙	4
議席の指定	7
会議録署名議員の指名	7
会期の決定	7
副議長の選挙	8
常任委員会委員の選任	10
議会運営委員会委員の選任	11
夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙	12
国保国吉病院組合議会議員の選挙	14
夷隅環境衛生組合議会議員の選挙	15
千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	16
議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決	17
議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決	19
議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決	25
議案第4号の上程、説明、質疑、討論、採決	31
議案第5号の上程、説明、質疑、討論、採決	32
議案第6号の上程、説明、質疑、討論、採決	34
日程の追加	36

同意第 1 号の上程、説明、質疑、討論、採決	36
休会について	38
散会の宣告	38
署名議員	39

第 1 回大多喜町議会定例会 2 月会議

(第 1 号)

令和7年第1回大多喜町議会定例会2月会議会議録

令和7年2月3日(月)

午後 2時00分 開会

出席議員(12名)

1番	吉野一男君	2番	森久君
3番	渡辺八寿雄君	4番	末吉昭男君
5番	志関希久夫君	6番	麻生勇君
7番	渡邊泰宣君	8番	山口定夫君
9番	及川はるな君	10番	久保初江君
11番	加々美昌美君	12番	渡辺善男君

欠席議員(なし)

地方自治法第121条の規定による出席説明者

町長	平林昇君	副町長	西郡栄一君
教育長	佐久間靖夫君	代表監査委員	滝口延康君
総務課長	麻生克美君	企画課長	米本敏克君
財政課長	君塚恭夫君	税務住民課長	西川栄一君
健康福祉課長	長野国裕君	建設課長	市原芳則君
農林課長	秋山賢次君	農林課主幹	森芳博君
商工観光課長	渡邊陽二君	環境水道課長	小高一哉君
会計室長	須藤明実君	教育課長	吉野正展君
生涯学習課長	木島丈佳君		

本会議に職務のため出席した者の職氏名

事務局長	宮原幸男	書記	市原和男
書記	佐藤さおり		

議事日程（第1号）

日程第 1 仮議席の指定

日程第 2 議長の選挙

追加日程第 1 議席の指定

追加日程第 2 会議録署名議員の指名

追加日程第 3 会期の決定

追加日程第 4 副議長の選挙

追加日程第 5 常任委員会委員の選任

追加日程第 6 議会運営委員会委員の選任

追加日程第 7 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙

追加日程第 8 国保国吉病院組合議会議員の選挙

追加日程第 9 夷隅環境衛生組合議会議員の選挙

追加日程第 10 千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

追加日程第 11 議案第 1号 特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について

追加日程第 12 議案第 2号 大多喜町一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

追加日程第 13 議案第 3号 令和6年度大多喜町一般会計補正予算（第5号）

追加日程第 14 議案第 4号 令和6年度大多喜町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）

追加日程第 15 議案第 5号 令和6年度大多喜町介護保険特別会計補正予算（第2号）

追加日程第 16 議案第 6号 令和6年度大多喜町水道事業会計補正予算（第3号）

追加日程第 17 同意第 1号 監査委員の選任について

◎臨時議長の紹介及び挨拶

○議会事務局長（宮原幸男君） 改めまして、皆様こんにちは。私、議会事務局長の宮原と申します。よろしくお願いいたします。

議員の皆様方におかれましては、このたびの議会議員選挙にご当選されまして、誠におめでとうございます。

さて、本日ここに令和7年第1回大多喜町議会定例会2月会議が招集されましたが、この議会は、さきに執行されました大多喜町議会議員一般選挙後、初めての議会でありますので、議長が選挙されるまでの間、地方自治法第107条の規定によりまして、年長の議員が臨時議長の職務を行うこととなっております。出席議員の中で麻生勇議員が年長の議員でございますので、ご紹介を申し上げます。

麻生勇議員には、議長席にお着きをいただきまして、議事の進行をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

（年長の麻生 勇議員 議長席に着く）

○臨時議長（麻生 勇君） 皆さん、こんにちは。

ただいま紹介いただきました麻生勇でございます。地方自治法第107条の規定により、臨時に議長の職務を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

◎開会及び開議の宣告

○臨時議長（麻生 勇君） ただいまの出席議員は12名全員です。

したがって、会議は成立いたしました。

ただいまから令和7年第1回大多喜町議会定例会を開会いたします。

これより2月会議を開きます。

（午後 2時00分）

◎町長挨拶

○臨時議長（麻生 勇君） 初議会に先立ち、町長からご挨拶があります。

町長。

○町長（平林 昇君） それでは、令和7年第1回議会定例会2月会議の開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げさせていただきます。

議会定例会2月会議を、招集させていただきましたところ、議員の皆様方におかれましては、大変多忙の中、全員のご出席を賜り、誠にありがとうございます。

議員の皆様におかれましては、去る1月19日に執行されました町議会議員選挙においてご当選され、本日ここに皆様をお迎えできましたことは、同慶の至りでございます。

本町は昭和29年の町村合併以降、幾多の苦難に直面しながらも、町民、町議会の皆様をはじめ、先輩各位のたゆまぬ努力により、堅実に発展してまいりましたが、様々な社会経済情勢の変化する中で、人口減少が続いております。

このような中で、私としましても、住民福祉の増進のため、大多喜町に住んでよかった、住み続けたい、また訪れてよかったと思っていただけるよう、渾身の努力を傾けてまいりますので、議員各位におかれましても、町政発展のため、格別のご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年を迎えて一月、物価高騰や円安に係る経済状況の中、先も見通せないところではございます。このような中、町といたしましては、大多喜町第3次総合計画の基本構想に基づく後期基本計画により、健全な財政基盤を維持しながら、様々な施策を展開しているところでございますが、首都圏から近いというメリットを今まで以上に生かし、様々な世代の方に通ずる魅力あるまちづくりを、定住化を目指したまちづくりを職員と一丸となり進めてまいりますので、重ねて議員各位のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本日の会議でございますが、選挙後初めての会議でございますので、議長、副議長及び各委員等が選出された後、給与改定に伴う条例の一部改正議案が2件、そして一般会計と2つの特別会計の補正予算、また水道事業会計の議案をそれぞれ提出させていただいております。各議案とも十分ご審議を賜り、可決くださいますよう心よりお願い申し上げます。冒頭のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

◎仮議席の指定

○臨時議長（麻生 勇君） 日程第1、仮議席の指定を行います。

仮議席はただいま着席の議席といたします。

事務局より、仮議席の座席図を配付いたします。

◎議長の選挙

○臨時議長（麻生 勇君） 日程第2、議長の選挙を行います。

選挙は投票で行います。

議場の出入口を閉鎖します。

（議場を閉める）

○臨時議長（麻生 勇君） ただいまの出席議員数は12名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第32条第2項の規定により、立会人に1番吉野一男議員、2番森久議員、3番渡辺八寿雄議員を指名します。

投票用紙を配付します。

念のため申し上げます。投票は単記無記名です。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載し、投票願います。

（投票用紙の配付）

○臨時議長（麻生 勇君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○臨時議長（麻生 勇君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱の点検を行います。

（投票箱の点検）

○臨時議長（麻生 勇君） 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を言いますので、順番に投票願います。

投票は単記無記名です。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載し、投票願います。

（議会事務局長点呼により議席順に投票）

○臨時議長（麻生 勇君） 投票漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○臨時議長（麻生 勇君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

これから開票を行います。

吉野一男議員、森久議員、渡辺八寿雄議員、開票の立会いのため、投票箱の前にお願いたします。

(開票)

○臨時議長（麻生 勇君） 立会人の方、ご苦労さまでした。

選挙の結果を報告します。

投票総数12票

有効投票 12票

無効投票 0票

です。

有効投票のうち

渡辺善男議員 10票

吉野一男議員 2票

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は3票です。

よって、渡辺善男議員が議長に当選されました。

議場の出入口の閉鎖を解きます。

(議場を開く)

○臨時議長（麻生 勇君） ただいま議長に当選されました渡辺善男議員が議場におりますので、本席から会議規則第33条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

議長に当選されました渡辺善男議員から議長の当選承諾のご挨拶をお願いいたします。

○議長（渡辺善男君） ただいま議長選挙で私、渡辺善男を選出いただきまして、誠にありがとうございます。本町は昨年70周年を迎え、本当に歴史あるこの大多喜町議会の議長に選出いただきましたことは、皆様方が議員お一人お一人の持っている重みを感じますと、そこに光栄でもありますし、また責任を痛感するところでございます。大多喜町議会基本条例、先輩議員が制定してくれたその条例にのっとり、公平で公正な議会運営、そして大多喜町の発展のために尽くしたいと思います。

以上、就任の承諾の挨拶といたします。どうぞよろしくをお願いいたします。

○臨時議長（麻生 勇君） 以上をもちまして、私の臨時議長の職務は終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

これをもって新議長と交代しますが、ここで2時40分まで休憩します。

(渡辺善男議員 議長席に着く)

(午後 2時31分)

○議長（渡辺善男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

（午後 2時40分）

○議長（渡辺善男君） ただいま皆さんからご支持をいただきまして、議長に当選させていただきましたが、議会の円滑な運営につきまして、何とぞ皆様方のご協力をお願い申し上げます。

◎議席の指定

○議長（渡辺善男君） それでは、追加議事日程第1号の追加1に従い、議事を進めます。

これより日程に入ります。

日程第1、議席の指定を行います。

議席は、会議規則第4条第1項の規定により、ただいま着席のとおりと指定します。

なお、議長選挙に伴い、会議規則第4条第3項の規定により、12番議席にご着席の久保初江議員の議席を10番議席に変更します。

議席の移動をお願いします。

◎会議録署名議員の指名

○議長（渡辺善男君） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により、

1番 吉野一男 議員

2番 森久 議員

を指名します。

◎会期の決定

○議長（渡辺善男君） 日程第3、会期の決定を議題とします。

お諮りします。

本町議会では通年議会を導入しており、定例会の会期につきましては、通年議会実施要領第2条の規定により、原則1月から翌年の招集予定日の前日までとされております。ただし、議員の任期満了の年及び町長の任期満了の年における会期は、2月から翌年の招集予定日の

前日までとすることとされています。

このため、翌年の招集予定日を確認しましたところ、現時点で令和8年2月2日招集予定ということでもあります。したがって、令和7年第1回大多喜町議会定例会の会期は、本日2月3日から令和8年1月30日までの362日間とすることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

したがって、本定例会の会期は本日から令和8年1月30日までの362日間とすることに決定しました。

◎副議長の選挙

○議長(渡辺善男君) 日程第4、副議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場の出入口は閉めた状態とします。

(議場を閉める)

○議長(渡辺善男君) ただいまの出席議員は12名です。

次に、立会人を指名します。

会議規則第32条第2項の規定により、立会人に1番吉野一男議員、2番森久議員、3番渡辺八寿雄議員を指名します。

投票用紙を配付します。

(投票用紙の配付)

○議長(渡辺善男君) 投票用紙の配付漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 配付漏れなしと認めます。

次に、投票箱の点検を行います。

(投票箱の点検)

○議長(渡辺善男君) 異状なしと認めます。

ただいまから投票を行います。

事務局長が議席番号と氏名を呼びますので、順番に投票願います。

念のため申し上げます。投票は単記無記名です。

投票用紙に被選挙人の氏名を記載し、投票願います。

(議会事務局長点呼により議席順に投票)

○議長(渡辺善男君) 投票漏れはありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 投票漏れなしと認めます。

投票を終わります。

これから開票を行います。

吉野一男議員、森久議員、渡辺八寿雄議員、開票の立会いのため、投票箱の前にお願ひします。

(開票)

○議長(渡辺善男君) 立会人の方はご苦労さまでした。

選挙の結果を報告します。

投票総数12票

有効投票 12票

無効投票 0票

です。

有効投票のうち

山口定夫議員 9票

吉野一男議員 3票

以上のおりであります。

この選挙の法定得票数は3票です。

よって、山口定夫議員が副議長に当選されました。

議場の出入口の閉鎖を解きます。

(議場を開く)

○議長(渡辺善男君) ただいま副議長に当選されました山口定夫議員が議場におられます。

本席から会議規則第33条第2項の規定により、当選の告知をいたします。

副議長に当選されました山口定夫議員から副議長当選の承諾のご挨拶をお願いします。

8番山口定夫君。

○副議長(山口定夫君) 一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

ただいまの選挙の結果により、副議長に就任ということでございます。身の引き締まる思いがいたします。まずは、山口を信任してくださいました皆様方に、心から感謝申し上げます。

す。

さて、先日行われました大多喜町町議会議員選挙で、3名の女性議員と25歳の最年少の町議が誕生いたしました。これは町民の望む結果であると認識しているところでございます。今後は、広く町民の声を聞き、特に若者や女性の声を聞き、町政の発展につながればと考えているところでございます。

今後は、渡辺善男新議長をはじめ、議会の皆様と協力し、円滑な議会運営ができますよう頑張っまいりますので、何とぞご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。簡単ですが、挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○議長（渡辺善男君） ここで10分間の休憩とします。10分はないですか。3時5分から再開したいと思います。それまで休憩といたします。

（午後 2時56分）

○議長（渡辺善男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

（午後 3時05分）

◎常任委員会委員の選任

○議長（渡辺善男君） 日程第5、常任委員会委員の選任を行います。

お諮りします。

常任委員会委員の選任については、議会委員会条例第7条第4項の規定によって、お手元に配りました常任委員会委員指名簿のとおり指名したいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

したがって、常任委員会委員はお手元にお配りしました常任委員会委員指名簿のとおり選任することに決定しました。

お諮りします。

議会委員会条例第8条の規定により、各常任委員会を開催し、委員長及び副委員長の互選をお願いしたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

それでは、これより委員長及び副委員長の互選を行います。

総務文教常任委員会は議員控室、福祉経済常任委員会は議長室で会議を開きます。

なお、互選に関する職務については、議会議員条例第9条第2項の規定により、各委員会の年長の委員が行うことになっていますので、よろしくお願いします。

総務文教常任委員会は渡邊泰宣議員、福祉経済常任委員会は麻生勇議員がそれぞれ年長の委員でありますので、互選のための議事進行等、その職務をお願いします。

ここで暫時休憩とします。

（午後 3時13分）

○議長（渡辺善男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

（午後 3時21分）

○議長（渡辺善男君） ただいま各常任委員会で選出された委員長、副委員長を報告します。

総務文教常任委員会 委員長 渡邊泰宣議員

副委員長 吉野一男議員

福祉経済常任委員会 委員長 末吉昭男議員

副委員長 森 久議員

以上のとおりです。

○議長（渡辺善男君） ここで、日程第6に入る前に、議会運営委員会委員指名簿を配付しますので、しばらくお待ちください。

（議会運営委員会委員指名簿の配付）

○議長（渡辺善男君） 配付漏れはございませんか。

（「なし」の声あり）

◎議会運営委員会委員の選任

○議長（渡辺善男君） 日程第6、議会運営委員会委員の選任を行います。

お諮りします。

議会運営委員会委員の選任につきましては、議会委員会条例第7条第4項の規定により、

お手元に配付しました指名簿のとおり指名したいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

したがって、議会運営委員会委員はお手元にお配りしました指名簿のとおり選任することに決定しました。

議会運営委員会委員が選任されましたので、議会委員会条例第8条の規定により、議会運営委員会を開催し、委員長及び副委員長の互選をお願いします。

なお、互選については、議会委員会条例第9条第2項の規定により、委員会の年長の委員が行うことになっていますので、よろしくをお願いします。

渡邊泰宣議員が年長の委員でありますので、互選のための議事進行等のその職務をお願いします。

それでは、委員長、副委員長が決まるまでの間、暫時休憩とします。

委員会の会議は、会場は議長室をお願いします。

ここでしばらく休憩とします。

(午後 3時05分)

○議長(渡辺善男君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

(午後 3時10分)

○議長(渡辺善男君) ただいま議会運営委員会で選出されました委員長、副委員長を報告します。

委員長 末吉昭男議員

副委員長 渡邊泰宣議員

以上のとおりです。

よろしくお願ひいたします。

◎夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙

○議長(渡辺善男君) 日程第7、夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙を行います。

選挙すべき議員の数は3人であります。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選にすることに決定します。

お諮りします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、議長において指名推選によることに決定しました。

それでは、夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員に、1番吉野一男議員、3番渡辺八寿雄議員、そして私、渡辺善男を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました3名を、夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、ただいま議長において指名いたしました3名が、夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました。

ただいま夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選された3名の議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定によって当選の告知をします。

夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選されました吉野一男議員、渡辺八寿雄議員より当選の承諾のご挨拶をお願いします。

1番吉野一男議員。

○1番(吉野一男君) 皆さんの推選をいただきまして、夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員に当選させていただきました。皆様のご協力を得て、これからしっかりと広域行政に対しまして、しっかりとやっていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

○議長（渡辺善男君） 3番渡辺八寿雄議員。

○3番（渡辺八寿雄君） ただいまは夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会議員の選挙、指名推選におきまして、不肖私、渡辺八寿雄議員が推挙をいただきました。夷隅広域行政の重要性に鑑みまして、他市町の議会議員の方々と力を合わせて、この業務を遂行してまいりたいと考えております。何とぞご支援賜るようよろしくお願いいたします。ありがとうございました。

○議長（渡辺善男君） 最後に渡辺善男です。お二人の議員と一緒に、私は初めてですが、広域市町村圏事務組合の議会議員を務めて、町の発展に貢献したいと思いますので、よろしく願い申し上げます。

◎国保国吉病院組合議会議員の選挙

○議長（渡辺善男君） 日程第8、国保国吉病院組合議会議員の選挙を行います。

選挙すべき議員の数は3人であります。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決定しました。

お諮りします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） よって、議長において指名推選によることに決定しました。

それでは、国保国吉病院組合議会議員に、4番末吉昭男議員、7番渡邊泰宣議員、11番加々美昌美議員を指名いたします。

お諮りします。

ただいま議長において指名いたしました3名を、国保国吉病院組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

よって、ただいま議長において指名いたしました3名が国保国吉病院組合議会議員に当選されました。

ただいま国保国吉病院組合議会議員に当選された3名の議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定によって当選の告知をします。

国保国吉病院組合議会議員に当選されました末吉昭男議員、渡邊泰宣議員、加々美昌美議員より当選の承諾のご挨拶をお願いします。

4番末吉昭男君。

○4番（末吉昭男君） ただいま国保国吉病院組合議会議員ということで、議長より指名いただきましたので、精いっぱい国吉病院の運営に頑張っていきたいと思っておりますので、皆さん、ご支援、ご協力よろしくお願ひいたします。

○議長（渡辺善男君） 7番渡邊泰宣君。

○7番（渡邊泰宣君） ただいま議長指名の選挙によりまして推選されました、渡邊泰宣でございます。国吉病院も今大変な時期に入っていると思っておりますが、なるべくいい方向に向けられるような会議、議会に参加したいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひしたいと思います。

○議長（渡辺善男君） 11番加々美昌美君。

○11番（加々美昌美君） 突然のことで驚いておりますけれども、先輩議員の皆様とともに勉強して、しっかりと運営してまいりたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

◎夷隅環境衛生組合議会議員の選挙

○議長（渡辺善男君） 日程第9、夷隅環境衛生組合議会議員の選挙の選挙を行います。

選挙すべき議員の数は1人であります。

お諮りします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思ひます。

これにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決定しました。

お諮りします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、議長において指名推選することに決定しました。

それでは、夷隅環境衛生組合議会議員に、2番森久議員を指名いたします。

お諮りします。

ただいま議長において指名いたしました1名を、夷隅環境衛生組合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、ただいま議長において指名いたしました1名が、夷隅環境衛生組合議会議員に当選されました。

ただいま夷隅環境衛生組合議会議員当選されました森久議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定によって当選の告知をします。

夷隅環境衛生組合議会議員に当選されました森久議員より当選の承諾のご挨拶をお願いします。

2番森久君。

○2番(森久君) ただいま夷隅環境衛生組合議会議員に選出された森でございます。謹んでお受けいたします。たった1人でありますので、心細い面もありますけれども、皆様方にいろいろとお教えいただきながら、頑張ってまいりたいと思います。どうかよろしく願います。

◎千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙

○議長(渡辺善男君) 日程第10、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行います。

選挙すべき議員の数は1人であります。

お諮りいたします。

選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと

思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決定しました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、議長において指名推選することに決定しました。

それでは、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員に、3番渡辺八寿雄議員を指名します。

お諮りします。

ただいま議長において指名いたしました1名を、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、ただいま議長において指名いたしました1名が、千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選されました。

ただいま千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選された渡辺八寿雄議員が議場におられますので、本席から会議規則第33条第2項の規定によって当選の告知をします。

千葉県後期高齢者医療広域連合議会議員に当選されました渡辺八寿雄議員より、当選承諾のご挨拶をお願いします。

3番渡辺八寿雄議員。

○3番(渡辺八寿雄君) ただいまは諮らずも私、渡辺八寿雄が県の後期高齢者医療広域連合の議会議員に選出をいただきました。県下54市町村の一員でありますけれども、各議員と力を合わせて、またご指導いただきながら、この議会運営に携わってまいりたいと考えております。どうぞよろしく申し上げます。ご推挙いただきましてありがとうございます。

◎議案第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（渡辺善男君） 日程第11、議案第1号 特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題とします。

本件について提案理由の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（麻生克美君） それでは、議案第1号の説明をさせていただきます。

議案つづりの15ページをお開きください。

本文の説明の前に、提案理由の説明をさせていただきます。

人事院勧告及び千葉県人事委員会の勧告に基づく、一般職の職員の期末勤勉手当の支給割合の引上げに準じ、常勤の特別職である町長、副町長及び教育長の期末手当を引き上げようとするものでございます。

それでは、本文の説明に入らせていただきます。

特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例。

第1条、特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を次のように改正する。

第3条第2項中、100分の225を100分の235に改める。この改正は、町長、副町長及び教育長の期末手当の支給割合を、一般職の職員の期末手当と勤勉手当を合計した支給割合としているところでございますので、一般職に準じ、12月支給分を100分の10引き上げようとするものでございます。

第2条、本条例の一部を次のように改正する。

第3条第2項中、100分の235を100分の230に改める。この改正は、第1条において、12月支給分を100分の10引き上げた支給割合を変えずに、6月支給分と12月支給分に均等に配分する改正でございます。

続いて、附則でございますが、附則第1項は、この条例の施行日を公布の日からとし、第2条の規定の施行日を令和7年4月1日からと定めるものでございます。

附則第2項は、第1条の改正規定の適用日を令和6年12月1日から適用することを定めるものでございます。

次のページをお開きください。

附則第3項は、昨年12月に支給されました期末手当を内払いとすることを定めるものでございます。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（渡辺善男君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本案については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

これから議案第1号を採決します。

お諮りします。

本件は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（渡辺善男君） 挙手全員です。

したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

◎議案第2号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（渡辺善男君） 日程第12、議案第2号 大多喜町一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定についてを議題とします。

本件について提案理由の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（麻生克美君） それでは、議案第2号の説明をさせていただきます。

議案つづりの17ページをお開きください。

本文の説明の前に、提案理由の説明をさせていただきます。

人事院は、令和6年8月8日に国会及び内閣に対し、国家公務員給与の改定を勧告したところでございます。その内容は、民間給与が国家公務員給与を1万1,183円、2.76パーセント上回っていることから、採用市場での競争力向上のために、初任給の大幅な引上げと、若年層に特に重点を置いた棒給月額を引き上げること。また、特別給、期末勤勉手当につきましても、民間が公務を上回っていることから、国家公務員の期末手当及び勤勉手当の支給割

合をともに0.05月分引き上げることなど、実施時期は、月例給につきましては令和6年4月から、期末勤勉手当につきましては12月支給の手当から適用がされたところでございます。千葉県の人件委員会におきましても、昨年10月8日に国の人事院勧告にほぼ準じた内容の勧告を行っているところでございます。

これらを踏まえ、本町におきましても、人事院及び県の人件委員会の給与勧告に基づき、町の一般職の職員の給与条例等を改正しようとするものでございます。

改正条例の第1条では、期末手当、勤勉手当、いわゆる賞与と給料表に係る改正を、第2条では、令和7年4月1日から適用される給与制度のアップデートとして給料表及び地域手当、扶養手当等の諸手当の整備に係る改正を行い、第3条及び第4条では、町の一般職任期付職員の採用等に関する条例で給与改定に伴う一部改正を行い、第5条では、町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例で、会計年度任用職員に地域手当を支給するための整備に係る改定を行い、第6条では、暫定再任用職員及び暫定再任用短期勤務職員に住居手当を支給するためなどの改定に係る関係条例の改正でございます。

それでは、本文の説明をさせていただきますが、条文の朗読を一部割愛しまして、改正の概要のみを説明させていただきますので、あらかじめご了承くださいと思います。

大多喜町一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例。

第1条、大多喜町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を次のように改正する。

第22条第2項の改正は、一般職の職員の12月支給の期末手当の支給割合を5パーセント引き上げ、100分の127.5とするもので、同条第4項の改正は、一般職の職員の支給率の改正の読み替えて規定している定年前再任用職員及び任期付職員で短時間職員の12月支給の期末手当の支給割合を2.5パーセント引き上げ、100分の71.25とするものでございます。

第23条第2項第1号の改正は、一般職の職員の12月支給の勤勉手当の支給割合を5パーセント引き上げ、100分の107.5とするもので、同項第2号の改正は、定年前再任用職員及び任期付職員で短時間勤務職員の12月支給の勤勉手当の支給割合を2.5パーセント引き上げ、100分の51.25とするものでございます。

別表第1及び別表第2を次のように……

○議長（渡辺善男君） 総務課長、着座を許します。

○総務課長（麻生克美君） 議長にお許しいたきましたので、着座にてご説明させていただきます。

別表第1及び別表第2を次のように改める。この改正は、国や県の給料表に準じて、町の

給料表を改めようとするもので、平均改定率は、行政職 1 の給料表で2.6パーセントの引上げでございます。

人事院勧告による各級の改定率でございますが、1級で11.1パーセント、2級で7.6パーセント。3級で3.1パーセント、4級で1.3パーセントとなり、5級以上の平均改定率は1.2パーセントとなり、若い職員に重点を置いた改定となっております。

なお、各給料表の説明につきましては、割愛をさせていただきます。

次に、27ページをお開きください。

第2条、大多喜町一般職の職員の給与等に関する条例の一部を次のように改正する。

第5条中、扶養手当の次に地域手当を加える。本条は給料と諸手当を区別する規定で、令和7年4月1日から適用される給与制度の見直しにより、これまで本町は地域手当が支給されませんでした。地域給与の反映、隣接する市町村との不均衡などの指摘や支給地域を市町村単位から都道府県単位へ広域化する見直し等に伴い、本町も地域手当が支給されることとなることから、本諸手当と給与を区別するための規定でございます。

次の第10条の改正は、扶養手当の改正に伴い、扶養手当の支給対象から配偶者を削り、次の28ページになりますが、扶養親族である子の額を1万円から1万3,000円に増額する改正と、同条に第5項として、扶養手当の支給に係る規則委任の規定を加えることにより、次の第11条の扶養手当の支給に係る細かな規定を削除することなど、所要の改正を行うものでございます。

次の第14条の改正は、先ほど第5条の改正で説明をさせていただきました地域手当を支給するための規定で、同条第2項では、算出根拠となる月額と地域手当の支給割合4パーセント、支給率で100分の4を定めるものでございます。

次の中段、第19条の改正は、勤務1時間当たりの給与額の算定基準に地域手当を含めることを定めるものでございます。

次の第19条の2の改正は、管理職員特別勤務手当の平日深夜に係る支給対象時間帯の拡大で、現行では午前0時から午前5時までの勤務時間が支給対象でございましたが、前日午前10時から午前5時として、勤務実態に応じた適切な処遇に確保するための改正でございます。

次に、第21条の2の改正は、定年前再任用短時間職員にも住居手当が支給されることに伴い、引用する字句等を整備するものでございます。

次に、第22条第2項の期末手当の改正は、第1条で改正した支給率を令和7年4月1日から、職員の期末手当の年間支給割合を変えずに、6月と12月の支給割合を2分の1ずつの支

給率100分の125に改め、同条第4項の改正は、一般職の職員の支給率の改正の読替えと、定年前再任用職員及び任期付職員で短時間勤務職員の年間支給割合を変えずに、6月と12月の支給割合を2分の1ずつの支給率100分の70に改め、同条第5項及び第6項の改正につきましては、期末手当の算定基準額に地域手当を含める改正でございます。

次の29ページになりますが、第23条第2項の勤勉手当の改正は、第1条で改正した支給率を100分の105に、同項第2号中の率を100分の50に改めるものでございます。本第23条の改正につきましても、令和7年4月1日から、勤勉手当の年間支給割合を変えずに、6月と12月の支給割合を2分の1ずつの支給率に改め、定年前再任用職員及び任期付職員で短時間勤務職員につきましても、同様に改めるものでございます。

次に、24条及び第25条の改正につきましては、地域手当が整備されたことにより、所要の改正を行うものでございます。

同29ページの別表第1から39ページ中段の別表第2までの改正につきましては、給料表のアップデートということで、本改正条例の第1条で、初任給、若年層の水準を大幅に引き上げた給料の改定の内容となっておりますが、改定率はそのままで、一般職の3級から7級までにつきまして、各級の初号給近辺の号給をカットし、初号の給料月額を引き上げ、早期に昇格した際の給与上昇を図れる改善を基本に、職務重心の役割に見合う処遇になるよう、給料表の体系を見直すものでございます。なお、各表の説明は割愛をさせていただきます。

次に、39ページ中段以降をお願いします。

第3条、大多喜町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を次のように改正する。

第7条第1項の表の改正につきましては、国や県の給料表に準じ、特定任期付職員の給料表を改めようとするもので、平均改定率は3.1パーセントの引上げでございます。

第8条第2項の改正につきましては、一般職の職員の支給率の改正の読替えと、特定任期付職員の期末手当の12月分の支給割合を5パーセント引き上げ、100分の175に改めるものでございます。これにより、令和6年度の年間支給率は3.45か月となります。

次に、同じページをお願いします。

第4条、大多喜町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正でございますが、令和7年4月1日から特定任期付職員に勤務成績を適時反映できる必要があることから、勤勉手当を支給できることとなり、特に顕著な業績を上げた者に年1回支給する業績手当を廃止すること。また、第3条の条例で改正した一般職職員の支給率の改正の読替えと、第8条第2項中の期末手当の支給率を100分の95に改め、勤勉手当の支給率を100分の87.5とするも

のなどの所要の改正を行うものでございます。これにより、令和7年度からは、特定任期付職員の期末手当、勤勉手当、いわゆる賞与の年間支給率は3.65か月となります。

次に、40ページをお願いします。

第5条の大多喜町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正でございますが、一般職の職員と同様に、令和7年度から地域手当を支給できることとなったことから、地域手当の支給率、諸手当に係る地域手当の算定基準等、その関係する条文規定を整備するための所要の改正を行うものでございます。

次の第6条の地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部改正でございますが、この条例につきましては、令和5年度から適用となった65歳定年延長等に係る整備条例でございます。令和7年度から暫定再任用職員の諸手当も拡大勧告され、住居手当を支給できることから、所要の改正を行うものでございます。

最後に、附則でございますが、附則第1項は、この条例は公布の日から施行する。ただし、第2条及び第4条から第6条までの規定並びに附則第4から第8項の規定は、令和7年4月1日から施行するものでございます。

附則第2項は、第1条及び第3条のそれぞれの改定内容に係る適用日を定めるものでございます。

次の41ページ中段をお願いします。

附則第3項は、改正前の条例により支給された給与は、改正後の給与条例の規定による給与の内払いとするものを定めるものでございます。

附則第4項につきましては、令和7年4月1日から適用される改正条例第2条の給料表の号給の切替えを定めるものでございます。改正前の号給と改正後の号給の切替えにつきましては、附則の別表として42ページから51ページまでの内容により行うこととなります。

続きまして、附則第5項、給料表改定の適用日につきましては、令和7年4月1日以前に職務の級が異なる異動をした職員につきまして、所要の調整ができることを定めるものでございます。

次の42ページ、附則第6項につきましては、扶養手当に関する経過措置として定めるもので、令和7年度は、子に係る扶養手当は1万3,000円を1万1,500円と減額支給し、配偶者の扶養手当の額は3,000円を支給することといたしまして、令和8年度からは、配偶者の扶養手当を廃止するよう、経過措置を定めているものでございます。

附則第7項につきましては、地域手当に関する経過措置として定めるもので、令和9年度

までは支給割合4パーセントを超えない範囲内で規則委任することを経過措置として定めているものでございます。なお、令和7年度は、本町の支給割合2パーセントとすることが国から示されているところでございます。

附則第8号につきましては、第2条改定後給料条例で第11条の扶養手当の支給に係る規定を削除したことから、本条を引用している職員の育児休業等に関する条例第18条の関連する字句を改めるものでございます。

附則第9項は、本条例に係る委任規定でございます。

以上で説明を終わらせていただきます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○議長（渡辺善男君） ご苦労さまでした。

説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本件については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

これから議案第2号を採決します。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（渡辺善男君） 挙手全員です。

したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

ここでしばらく休憩します。なお、16時15分から再開します。

（午後 4時05分）

○議長（渡辺善男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

（午後 4時15分）

◎議案第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（渡辺善男君） 日程第13、議案第3号 令和6年度大多喜町一般会計補正予算（第5号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。なお、説明は着座にて許します。

財政課長。

○財政課長（君塚恭夫君） それでは、議長のお許しをいただきましたので、着座のまま説明をさせていただきます。

議案第3号の説明に入らせていただきます。

議案つづり53ページをお開きください。

この補正予算は、先ほど可決いただきました特別職及び一般職の給与条例の改正に伴う人件費の補正と、地域通貨報償費の増、国の補正予算による低所得世帯等への物価高騰対策支援と、防災行政無線の自家発電装置の更新や災害発生時の孤立集落対策及び大塚山の災害復旧工事などがございます。

令和6年度大多喜町一般会計補正予算（第5号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3,194万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ73億5,772万2,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

繰越明許費の補正。

第2条、繰越明許費の追加は、「第2表 繰越明許費補正」による。

地方債の補正。

第3条、地方債の変更は、「第3表 地方債補正」による。

それでは、第2表繰越明許費補正から説明をさせていただきますので、57ページをお開きください。

第2表、繰越明許費補正追加。

繰越明許費の追加で、表内の事業を翌年度に繰り越して実施しようとするものです。

款2 総務費、項1 総務管理費、事業名、公有財産管理事業110万8,000円は、旧総元小学校の給水設備改修工事の施工管理と旧特別養護老人ホームのキュービクル改修に伴う変圧器の

処分でございます。

款3民生費、項1社会福祉費、事業名、低所得世帯給付金事業非課税世帯3万円給付3,199万6,000円と、次の子育て世帯2万円加算348万5,000円の2つの事業は、令和6年度国の補正予算で、物価高騰対策として、住民税非課税世帯とその非課税世帯に属する18歳以下の住民を対象に、非課税世帯は1世帯当たり3万円、その世帯に属する18歳以下の子供1人当たり2万円を加算し給付するものでございます。

款8消防費、項1消防費、事業名、消防用施設整備事業121万7,000円は、西畑地区田代の防火水槽用地について、土地の所有者から寄附の申出があったため、その土地を分筆登記しようとするものでございます。

次の防災無線維持管理費456万5,000円は、製造から18年が経過する防災行政無線中継局の自家発電装置を更新しようとするものでございます。

款10災害復旧費、項1農林水産施設災害復旧費、事業名、農業施設災害復旧事業1,785万3,000円は、令和5年9月の豪雨で被災した大塚山農村公園の復旧工事で、工事用車両等が通ったことにより損傷した林道及び路肩等の復旧をしようとするものでございます。

以上6事業、年度内の完了が困難なため、翌年度に繰り越すものでございます。

第3表、地方債補正変更。

表内の起債の限度額を変更するもので、起債の方法、利率、償還の方法は変更ございません。

農林水産施設災害復旧事業債、限度額900万円を1,500万円に600万円増額するもので、大塚山農村公園等の災害復旧工事に充当するものでございます。

それでは次に、事項別明細書により補正予算の説明をさせていただきます。

2枚めくって60、61ページをお開きください。

2歳入、款11地方交付税、項1地方交付税、目1地方交付税4,678万7,000円の増額補正は、今回の補正予算の財源として、普通交付税を増額するものでございます。

款15国庫支出金、項2国庫補助金、目1総務費国庫補助金3,577万7,000円の増額補正は、給与改定による人件費の増額に対するマイナンバーカード交付金事業補助金と、国の令和6年度補正予算で、低所得世帯に対する物価高騰対応重点支援助地方創生臨時交付金でございます。

款16県支出金、項2県補助金、目7消防費県補助金190万9,000円の増額補正は、孤立集落対策緊急支援補助金でございます。

項3 県委託金、目1 総務費委託金15万円の増額補正は、給与改定による人件費の増額に対するものでございます。

款19繰入金、項1 基金繰入金、目3 ふるさと基金繰入金304万8,000円の増額補正は、令和5年9月の豪雨災害時にご寄附いただいたものを今回の補正予算に計上した、孤立集落対策支援及び防災行政無線中継局の自家発電装置更新へ繰り入れるものでございます。

款20繰越金、項1 繰越金、目1 繰越金3,827万8,000円の増額補正は、今回の補正の財源として繰越金を充てたものでございます。

款22町債、項1 町債、目7 災害復旧債600万円の増額補正は、第3表地方債補正でも説明させていただきました大塚山農村公園等の災害復旧事業へ充当するものでございます。

次に、歳出ですが、先に給与費明細書で給与改定等人件費補正の説明をさせていただきますので、76、77ページをお願いします。

76ページ、給与費明細書、1、特別職の表、区分欄の比較で説明をさせていただきます。

長等の項、期末手当22万1,000円、括弧内0.10は年間の支給率0.1月分、右のページにあって、共済費2万5,000円、合計24万6,000円の増額は、給与改定によるものでございます。

次のページをお願いします。

2、一般職、1号総括の上の2つの表は、会計年度任用職員とそれ以外の職員の合計で、今回の補正は、給与費の給料2,489万円、職員手当1,512万7,000円、共済費271万5,000円、合計で4,273万2,000円の増でございます。職員手当の内訳として、2つ目の表をご覧ください。区分の欄比較の項、時間外勤務手当112万9,000円、期末勤勉手当1,399万8,000円の増でございます。

次のページをお願いします。

ページの一番下の表、第2号給料及び職員手当の増減額の明細の表をご覧ください。

給料の区分2,489万円と、職員手当1,512万7,000円の中の1,480万2,000円は給与改定に伴う増、その他の32万5,000円は、低所得世帯給付金事業で見込んだ時間外勤務手当でございます。

以降の表については、説明を割愛させていただきます。

次に、事項別明細書により、歳出を説明させていただきます。人件費に関する補正については、一部説明を割愛させていただきますので、ご了承くださいるようお願いします。

それでは、62、63ページをお開きください。

3、歳出、款1 議会費、項1 議会費、目1 議会費31万3,000円の増額補正は、給与改定に

よる人件費の増でございます。

款2 総務費、項1 総務管理費、目1 一般管理費817万3,000円の増額補正は、町長、副町長、総務、企画、財政、会計関係職員の給与改定による人件費の増でございます。

目6 企画費2,956万9,000円の増額補正は、地域通貨使用による店舗等への支払いの不足見込み分の増でございます。

項2 徴税费、目1 税務総務費245万8,000円の増額補正は、給与改定による人件費の増でございます。

次のページをお願いします。

項3 戸籍住民基本台帳費と、次の項4 選挙費と項5 統計調査費は、給与改定による人件費の増でございます。

款3 民生費、項1 社会福祉費、目1 社会福祉総務費3,759万8,000円の増額補正は、給与改定による人件費の増と国民健康保険特別会計繰出金の増及び低所得世帯給付金事業非課税世帯3万円給付と、次のページをお開きください。低所得世帯給付金事業、子育て世帯2万円加算、こちらは繰越明許費でも説明させていただいた、国の補正予算による物価高騰対策で、令和6年度町県民税の非課税世帯1世帯当たり3万円と、その世帯に属する18歳以下の子供1人当たり2万円を加算し給付するものでございます。なお、給付の時期については、3月中旬頃からを予定してございます。

次の目2 国民年金費、目5 介護保険事業費は、給与改定による人件費の増でございます。

項2 児童福祉費、目1 児童福祉総務費、目4 児童福祉施設費は、同じく給与改定による人件費の増でございます。

次のページをお願いします。

款4 衛生費、項1 保健衛生費から、その次の項、項2 清掃費、さらに次の款5 農林水産業費、項1 農業費と、その次のページをお願いします。項2 林業費、それと、次の款6 商工費、項1 商工費、さらに款7 土木費、項1 土木管理費と、項2 道路橋梁費は、給与改定による人件費の増でございます。

次のページをお願いします。

款8 消防費、項1 消防費、目3 消防施設費121万7,000円の増額補正は、繰越明許費で説明いたしました西畑地区の田代の防火水槽用地について、土地の所有者から寄附の申出があったため、その土地を分筆登記しようとするものでございます。

目4 災害対策費843万1,000円の増額補正は、給与改定による職員手当の増と、孤立集落対

策緊急支援として、県の補助を受け、孤立する危険性が高い5つの集落に対し、移動系の防災無線を配備しようとするものでございます。

自家発電装置更新工事は、繰越明許費でも説明をさせていただいた、製造から18年が経過する防災行政無線中継局の自家発電装置を更新しようとするものでございます。

款9教育費、項1教育総務費、項4社会教育費、項5保健体育費は、ともに給与改定による人件費の増でございます。

ページ一番下の款10災害復旧費、項1農林水産施設災害復旧費、目2農業施設災害復旧費1,285万3,000円の増額補正は、繰越明許費で説明をいたしました大塚山農村公園の復旧工事で、工事用車両等が通ったことにより損傷した林道及び路肩等の復旧をしようとするものでございます。

以上で、議案第3号 令和6年度大多喜町一般会計補正予算（第5号）の説明とさせていただきます。よろしくご審議くださるようお願いいたします。

○議長（渡辺善男君） ご苦労さまでした。

説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

8番山口定夫君。

○8番（山口定夫君） ページ73ページ、地域防災対策事業の孤立地域5地区ということですが、地域はどこになるのか教えていただければと思います。

○議長（渡辺善男君） 総務課長。

○総務課長（麻生克美君） 今回の補正の対象地区でございますが、5集落ということで定めているところでございます。地区名につきましては、老川地区で3地区、西畑地区で1地区、上瀑地区で1地区でございます。

○議長（渡辺善男君） ほかに質疑ありませんか。

7番渡邊泰宣君。

○7番（渡邊泰宣君） 同じ73ページなんですが、一番上の段の防災無線維持管理費で、自家発電装置更新工事ということで、これ、工事の内容というのはどんな工事になるかと。

○議長（渡辺善男君） 総務課長。

○総務課長（麻生克美君） この防災無線維持管理費、中継局の発電装置、電気が来なかったときに、自家発電装置を防災無線、防災行政無線は構えております。それにつきましては、老

川地区に当然その子局が、中継局があるんですけども、その自家発電を今回更新をさせていたいただきたい。

繰越しをさせていただいたのは、やはり特注的なところがございますので、発注してから半年程度かかる。そうすると、一番心配される秋前までにこの更新が済むような形で、今回補正のほうを上げさせていただいた次第でございます。

以上でございます。

○議長（渡辺善男君） ほかに質疑ありませんか。

3番渡辺八寿雄君。

○3番（渡辺八寿雄君） 1点お願いいたします。73ページであります。地域防災対策事業でありますけれども、5つの集落に移動系の防災無線を配備するという説明をいただきました。どういうところに配備をして、どのように運用するのか、計画が決まっておりましたら、ご説明いただきたいと思います。

○議長（渡辺善男君） 総務課長。

○総務課長（麻生克美君） このただいまのご質問でございますが、孤立集落の定義に合致する集落ということで、どこだというのは、地区名という形より、今回のこの集落の単位が農業政策の集落の定義によってなっているところでございます。

また、どこを指定しているか、対象地区につきましては、県のほうが指定をさせていただいておりまして、公表自体は実は控えろというところでございます。ですから、先ほど大くりの地区でご説明させていただきました。

じゃ、どういう地区だということ、まさしくこの孤立集落対策ということで、その集落に行くまでの間、危険、崩落等あって、どうしても袋小路ではないですけども、どうしても行くまでに一本道しかない、孤立してしまう。その地区に対して、まず今までも災害がある場合、実は老川のある地区はそのような地区になってしまうので、職員のほうが実はその前に、防災無線を、町の防災無線の備品をお持ちして、その集落に届けるようなことをしておりました。

今回県のほうの補助事業ができて、整備が図れるというところでございますので、その孤立する集落につきまして、事前にその防災無線を整備して運用していただくというところで、今回補正を上げさせていただいたところでございます。

以上でございます。

○議長（渡辺善男君） ほかに質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本案については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

これから議案第3号を採決します。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手を願います。

(挙手全員)

○議長(渡辺善男君) 挙手全員です。

したがって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

◎議案第4号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長(渡辺善男君) 日程第14、議案第4号 令和6年度大多喜町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

税務住民課長。

○税務住民課長(西川栄一君) それでは、議案第4号についてご説明いたします。

議案つづり89ページをお願いいたします。

本文に入る前に、提案理由の説明をさせていただきます。

今回の補正は、歳入歳出ともに給与改定に伴い、所要の補正を行おうとするものでございます。

それでは、本文に入らせていただきます。

令和6年度大多喜町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ92万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ11億2,922万7,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

詳細につきましては、事項別明細書によりご説明いたしますので、94、95ページをお願いいたします。

歳入になります。

款5繰入金、項1他会計繰入金、目1一般会計繰入金92万円の増額補正は、給与改定に伴う人件費の増額分の財源とするものでございます。

96、97ページをお願いいたします。

歳出になります。

款1総務費、項1総務管理費、目1一般管理費92万円の増額補正は、給与改定に伴う人件費の増でございます。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（渡辺善男君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本案については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

これから議案第4号を採決します。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（渡辺善男君） 挙手全員です。

したがって、議案第4号は原案のとおり可決されました。

◎議案第5号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（渡辺善男君） 日程第15、議案第5号 令和6年度大多喜町介護保険特別会計補正予算（第2号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

健康福祉課長。

○健康福祉課長（長野国裕君） 議案第5号 令和6年度大多喜町介護保険特別会計補正予算（第2号）についてご説明させていただきます。

議案つづり109ページをお開きください。

本文に入る前に、提案理由の説明をさせていただきます。

今回の補正は、給与改定に伴う人件費の増額について補正を行うものでございます。

それでは、本文に入らせていただきます。

令和6年度大多喜町介護保険特別会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ136万7,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ12億3,394万5,000円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

それでは、事項別明細書によりご説明をさせていただきます。

114、115ページをお願いいたします。

歳入からご説明いたします。

款4国庫支出金、項2国庫補助金、目3地域支援事業交付金、包括的支援事業任意事業22万8,000円の増額。

次に、款6県支出金、項2県補助金、目2地域支援事業交付金、包括的支援事業任意事業11万2,000円の増額。

さらに、款7繰入金、項1他会計繰入金、目1一般会計繰入金87万2,000円の増額。

款8繰越金、項1繰越金、目1繰越金15万5,000円の増額。

以上は、いずれも職員人件費の増に伴うものでございます。

次に、歳出についてご説明いたします。

116、117ページをお開きください。

款1総務費、項1総務管理費、目1一般管理費76万円の増額。

款3地域支援事業費、項3包括的支援事業任意事業費、目1包括的支援事業47万1,000円の増額。

目 2 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費13万6,000円の増額補正も、職員人件費の増に伴うものでございます。

以上で、令和6年度大多喜町介護保険特別会計補正予算（第2号）の説明を終わります。ご審議くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（渡辺善男君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本案については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

これから議案第5号を採決します。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（渡辺善男君） 挙手全員です。

したがって、議案第5号は原案のとおり可決されました。

◎議案第6号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（渡辺善男君） 日程第16、議案第6号 令和6年度大多喜町水道事業会計補正予算（第3号）を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。

環境水道課長。

○環境水道課長（小高一哉君） 議案第6号についてご説明させていただきます。

議案つづり129ページをお開きください。

本文に入ります前に、提案理由の説明をさせていただきます。

今回の補正は、給与改定に伴う人件費の補正によるものとなっております。

それでは、本文に入らせていただきます。条文につきましては、朗読を一部割愛させていただきますので、ご了承ください。

令和6年度大多喜町水道事業会計補正予算（第3号）。

第1条、令和6年度大多喜町水道事業会計の補正予算は、次に定めるところによる。

第2条、予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

支出の部、第1款水道事業費用、第1項営業費用を217万2,000円を増額し、総額を4億9,143万4,000円とするものです。

続きまして、第3条、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

支出の部、第1款資本的支出、第1項建設改良費を20万3,000円を増額し、総額を1億9億1,001万1,000円とするものです。

詳細につきましては、水道事業会計補正予算積算基礎資料によりご説明いたしますので、132、133ページをお開きください。

収益的収入及び支出。

支出の部、款1水道事業費用、項1営業費用、目1原水及び浄水費49万2,000円。

目2配水及び給水費108万円及び目3総係費60万円の増額補正は、給与改定及び会計年度任用職員の勤務日数が増えたことによる増額となります。

次のページをお開きください。

資本的収入及び支出。

支出の部、款1資本的支出、項1建設改良費、目3配水施設費20万3,000円の増額補正は、給与改定による増額となります。

以上で議案第6号の説明を終わります。ご審議のほどよろしく願いいたします。

○議長（渡辺善男君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本案については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

これから議案第6号を採決します。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

（挙手全員）

○議長（渡辺善男君） 挙手全員です。

したがって、議案第6号は原案のとおり可決されました。

◎日程の追加

○議長（渡辺善男君） お諮りします。

ただいま町長から同意第1号 監査委員の選任についてが提出されました。これを日程に追加し、追加日程第1として議題としたいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第1号 監査委員の選任についてを日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定しました。

議案を配付します。

（議案配付）

○議長（渡辺善男君） 資料の配付漏れはありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 配付漏れなしと認めます。

◎同意第1号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（渡辺善男君） 追加日程第1、同意第1号 監査委員の選任についてを議題とします。

ここで、地方自治法第117条の規定により、6番麻生勇議員の退席を求めます。

（6番 麻生 勇君 退席）

○議長（渡辺善男君） 本案について提出者の説明を求めます。

町長。

○町長（平林 昇君） それでは、提案理由を申し上げさせていただきたいと思います。

提案理由でございますが、議員のうちから選任をしていた方の議員としての任期が満了したことによりまして、新たな監査委員を選任することについての同意をいただくものでございます。

それでは、本文に入らせていただきます。

同意第1号 監査委員の選任について。

次の者を大多喜町監査委員に選任したいので、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求める。

住所、大多喜町笛倉216番地。

氏名、麻生勇氏。

生年月日、昭和20年5月10日生まれ。

麻生勇氏でございますが、人格、識見ともに優れており、町議会議員として3期12年の豊富な経験と、夷隅環境衛生組合の監査委員も歴任され、本町監査委員として適任でありますので、ご同意くださるようお願い申し上げます、私からの提案理由の説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（渡辺善男君） 説明が終わりました。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

本案については討論を省略し、これから採決したいと思います。

ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

これから同意第1号を採決します。

お諮りします。

本件は同意することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（渡辺善男君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第1号は同意することに決定しました。

6番麻生勇議員の退席を解きます。

(6番 麻生 勇君の退席を解く)

○議長(渡辺善男君) 6番麻生勇議員に申し上げます。

ただいま監査委員の選任同意議案が審議されましたが、議会において同意されましたのでご報告いたします。

◎休会について

○議長(渡辺善男君) 以上で本日の日程は全て終了しました。

お諮りいたします。

本定例会は議事の都合により明日4日から3月31日まで休会したいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(渡辺善男君) 異議なしと認めます。

よって、明日4日から3月31日まで休会することに決定しました。

◎散会の宣告

○議長(渡辺善男君) 本日はこれをもって散会とします。

お疲れさまでした。

(午後 4時55分)

会議の経過を記載し、その相違ない事を証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

臨時議長 麻 生 勇

議長 渡 辺 善 男

署名議員 吉 野 一 男

署名議員 森 久